

異学年交流 with 1年生

先日、今年2回目の1年生との交流集会がありました。実行委員を中心に各クラスで意見を出し合い、交流する内容を決め、集会を計画しました。集会当日は「いろいろなおもちゃがあって楽しかった」「6年生の足が速くてびっくりした」「6年生を捕まえられてうれしかった」と1年生も満足している様子が見られ、お互いに楽しい時間を過ごすことができました。

1組はおもちゃランドを開いて1年生を招待しました。6年生が作ったおもちゃに大興奮の1年生でした！



3組は体育館でしっぽとり。6年生は長めのしっぽをつけて逃げ回り、お互いにさわやかな汗を流しました。



2組はだるまさんがころんだをしました。久しぶりの遊びに一年生と一緒に全力で楽しみました。



4組はドロケイをしました。6年生はスキップで逃げるというハンデがありながらも、楽しく交流しました。

稲田小学校で生活する日々も折り返し地点にきています。後期に向けて良いスタートが切れるように、一人一人が今できることを精一杯がんばると同時に、未来の自分を作るのは今の自分だということを少し意識しながら生活することを願っています。

夏休みが明けてから、あいさつの仕方や話の聞き方、GIGA 端末の使い方などについて確認してきました。稲田小学校の最高学年である6年生の姿を下の学年の子ども達はお手本にするというところ、6年生が憧れられる存在であり続ける学校は素敵な学校になるということを伝えてきました。

「新風」という言葉には、「新しい友達や仲間と新たな気持ちで学校生活を送ってほしい」「新風のようにさわやかな学年でありたい」「稲田小に新たな風を吹かせる最高学年になってほしい」などの様々な思いや願いが込められています。

六年生の学年目標である「新風」。十月に入り、約六か月をむかえようとしています。

新風